

聖霊降臨節第24週 主日礼拝

2020年11月8日 第一礼拝(午前8:30～) 第二礼拝(午前10:30～) CS・第三礼拝(午後1:00～)

前奏	(新聖歌297)		
招きのことば	『イザヤ書』8章20-9章2節	司会者	
開会の賛美	新聖歌4「小羊をば」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』16章19-31節(裏面参照)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「救いはみことばを聞くことから」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌265「世人の咎のために」	—	同
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-5)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	奏楽：近ゆかり姉	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集会：笹川清子姉	音響：山崎敬典兄	録画：近伸之牧師 献金カゴ：長谷川睦子姉
教会学校	担当：片山初子姉		
第三礼拝	司会：片山健司兄	音響：片山浩司兄	献金カゴ：猪爪和美姉

説教メモ

- 地上の人生は、死後の世界では大どんでん返しが待っている。良いものを受け取った者は悪いものを受け、悪いものを受け取った者は良いものを受ける。しかしクリスチャンはすでにその大逆転を経験している。
- この話は死後の世界を正確に伝えることが目的ではなく、パリサイ人の誤った死生観を指摘するもの。さばきは、死後すぐにはなく再臨後である。また信仰者の慰めはアブラハムではなく、神の懐の中にある。
- 救いは富・家族愛・人徳に関わらず「モーセと預言者(律法、聖書)」に聞いているかどうかにある。そのためにイエスが世に来てくださった。この方を信じる者は、正しいと認められて、さばきを免れ、いのちを得る。

今週の暗唱聖句

「アブラハムは彼に言った。『モーセと預言者たちに耳を傾けないのなら、たとえ、だれかが死人の中から生き返っても、彼らは聞き入れはしない。』」
(『ルカの福音書』16章31節)

個人、団体からの来信 [10/28(水)～11/3(火)] 2020年11月8日

教団紙「世の光」第842号 / 「東北宣教PROJECT」No.12 /
村上福音キリスト教会より領収証 / 敬和学園大学より職員公募のご案内

先週の集会出席者数

11/1(日)	教会学校	幼児男子 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子 小学女子2 中学女子1 高校女子- 女児計4 成人女性-		
	第一礼拝	男4 女6		※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝	男4 女10	11/2(月)	月曜家庭集会 (休会)
	第三礼拝	男4 女6 子ども 男児1 女児3	11/4(水) 11/6(金)	バルナバ祈禱会 しゃべり場タビタ

※10月の合計平均数 4人

※三部制にして、夕拝は休会 11/6(金) 金曜祈禱会

諸集会のご案内

書道教室	11/9(月)午前9:30	『創世記』1章31節	書の指導：藤田 美保姉
月曜家庭集会	11/9(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
新潟山形僚禱会	11/11(水)午後7:30	※「祈りのネットワーク」を使います	
しゃべり場タビタ	11/13(金)午後1:30	小山千春姉宅にて	問合せ先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	11/13(金)夜	教会堂	

11/15(日) 聖霊降臨節第25週

第一礼拝 午前8:30～	司会：近伸之牧師 集会：山岸あけみ姉	奏楽：近ゆかり姉 音響：小林洋子姉	献金カゴ：沼田佐代子姉 録画：近伸之牧師 献金カゴ：渡邊智子姉
第二礼拝 午前10:30～	司会：山崎敬典兄 集会：長谷川睦子姉		
教会学校 午後1:00～	担当：近伸之牧師	聖書 創世39～41章 暗唱聖句 詩篇37:39	
第三礼拝 午後2:00～	司会：近伸之牧師	音響：片山浩司兄	献金カゴ：猪爪和美姉
教会学校奉仕 ゴミ・掃除当番	11/1[近牧師] 11/8[片山姉] 11/15[近牧師] 11/22[片山姉] 11/29[近牧師]		
主日の予定	新聖歌：7, 266, 60 ※第三礼拝で子ども祝福式を行います ※午後4:00より定例役員会を行います		

報告

- 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを心に刻みつけて新たな一週間を歩みましょう。
- 子どもたちの成長と祝福のため
次週15日の第三礼拝において子ども祝福式を持ちます。感染防止のため子ども向け行事の開催を自粛している中ですが、現在教会に集っているお友だちも、しばらく集っていないお友だちも神さまの豊かな祝福を受け、健やかに成長していけるようにどうぞお祈りください。

3.

19ある金持ちがいた。紫の衣や柔らかい亜麻布を着て、毎日ぜいたくに遊び暮らしていた。20その金持ちの門前には、ラザロという、できものだらけの貧しい人が寝ていた。21彼は金持ちの食卓から落ちる物で、腹を満たしたいと思っていた。犬たちもやって来ては、彼のできものをなめていた。22しばらくして、この貧しい人は死に、御使いたちによってアブラハムの懐に連れて行かれた。金持ちもまた、死んで葬られた。

23金持ちが、よみで苦しみながら目を上げると、遠くにアブラハムと、その懐にいるラザロが見えた。24金持ちは叫んで言った。『父アブラハムよ、私をあわれんでラザロをお送りください。ラザロが指先を水に浸して私私の舌を冷やすようにしてください。私はこの炎の中で苦しめてたまりません。』25するとアブラハムは言った。『子よ、思い出しなさい。おまえは生きている間、良いものを受け、ラザロは生きている間、悪いものを受けた。しかし今は、彼はここで慰められ、おまえは苦しみをだえている。26そればかりか、私たちとおまえたちの間には大きな淵がある。ここからおまえたちのところへ渡ろうとしても渡れず、そこから私たちのところへ越えて来ることもできない。』

27金持ちは言った。『父よ。それではお願いですから、ラザロを私の家族に送ってください。』28私には兄弟が五人いますが、彼らまでこんな苦しい場所に来ることがないように、彼らに警告してください。』29しかし、アブラハムは言った。『彼らにはモーセと預言者がいる。その言うことを聞かぬがよい。』30金持ちは言った。『いいえ、父アブラハムよ。もし、死んだ者たちの中から、だれかが彼らのところに行けば、彼らは悔い改めるでしょう。』31アブラハムは彼に言った。『モーセと預言者たちに耳を傾けないのなら、たとえ、だれかが死人の中から生き返っても、彼らは聞き入れはしない。』

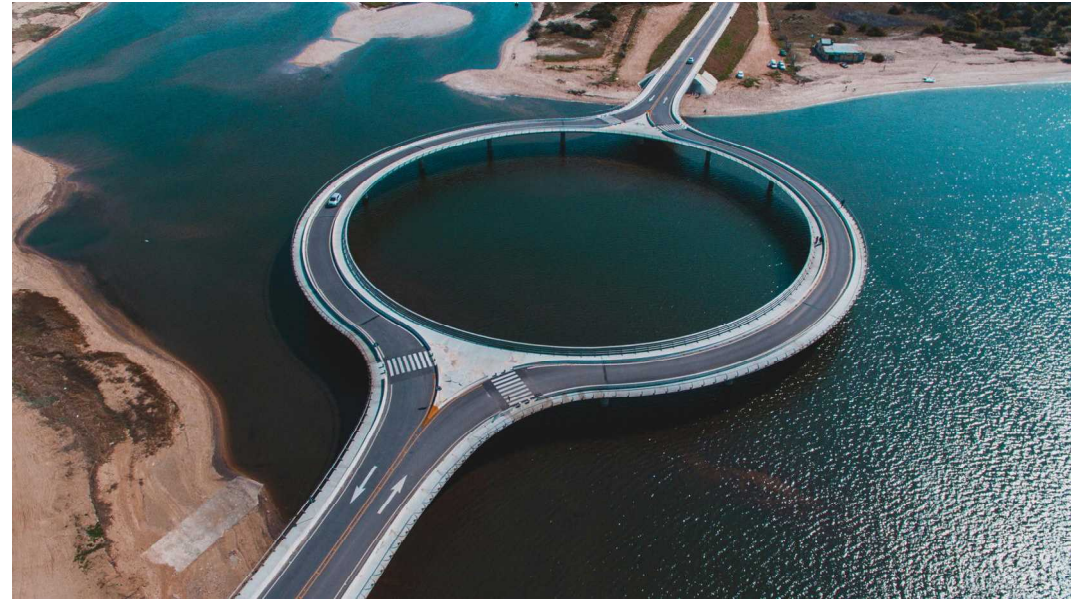
毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



11/14(土)の放送は、
 「2020マスタースゴルフ」のため休止となります。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
 BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。



特徴的な円形が目を引く「ラグナ・ガルソン橋」(ウルグアイ)。円の半分はそれぞれ一方通行の車線になっており、それぞれが円のラインに沿ってカーブしているため、ドライバーは速度を落として運転する必要がある。設計したラファエル・ヴィニオリによれば、「中央に歩行者用道路を設け、あえて車の速度を落とす構造にすることで、橋を渡るという行為を素晴らしい景色を一望できる機会に変える」ということである。神が造られた豊かな自然を味わうために、人間の手によって作り出された、神人協力の傑作と呼べよう。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
 豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
 TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
 ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
 電子メール: info@toyosakakyokai.net
 ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

